

# 実績が150件超に急伸

## エコクリーン 細測CEO

「エポガードシステム」(NETIS登録番号CB-080011-A)の採用実績が急伸している。商品自体が時代の要請に適合したことは当然として、販売元の株式会社エコクリーン(三重県松阪市)の細測利明CEOが、十数年の歳月をかけて講習会修了者を育成してきた地道な取り組みが実を結んだ格好だ。工法の特徴やしきみ、抱負を聞いた。

# エポガード システム 黒錆転換で長寿命化

## 工期Rc—I塗装系の4割減

### 追跡・注目技術

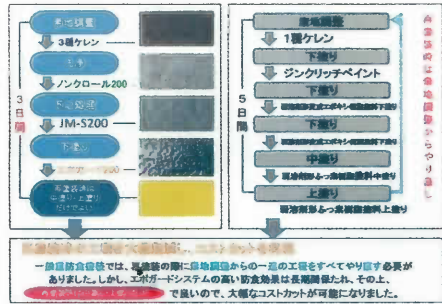
株式会社エコクリーン CEO 細測 利明氏



「エポガードシステム」問題(粉塵、騒音)、鋼構造物の形状など諸事情で実施が困難な場合が数多くあります。細測CEO 鋼材に多くあります。本工法は、上塗りまで含めて標準3層での施工を図るものです。鋼製橋梁系と比較して4割の工費に抑えられます。

細測 公共事業だけでなく、施工現場は、全国約30の代理店を通じて行っています。技術的な問い合わせに関しては、すべて当社が担当します。実際の施工前には、技術講習会の受講を必須と定めています。点数が70点以上で、合格した方は、再試験を要しません。

細測 本工法は3層ケレンレベルのカップブラシによる素地調整を基本とし、この素地調整の簡便化による工期短縮を実現した点です。【鋼道橋塗装・防食便覧】(平成17年12月)で塗替え塗装の基本仕様に推奨されるRc—I塗装系では、素地調整を含めて標準5層の工程が必要です。プラストなど高度な素地調整は予算、環境



エポガードシステムとRc—Iの比較図

細測 公共事業だけでなく、施工現場は、全国約30の代理店を通じて行っています。技術的な問い合わせに関しては、すべて当社が担当します。実際の施工前には、技術講習会の受講を必須と定めています。点数が70点以上で、合格した方は、再試験を要しません。

### 講習会修了者が400人超

#### 中・上塗OEMを提供開始へ

商品販売の流れは、講師はすべて私が担当し、最低5人の受講参加者が開催条件です。新規取り組みは、「徳」を売ること。今後の抱負は、事業を進める上で心がけていること。コスト削減で税金の無駄遣いをなくします。今後、事業規模が拡大していき、中でも機械的に進めるのではなく、対人間的な部分に重点を置き、より良いものを追求していきたい、と思います。



エポガードシステム 黒錆転換型防食塗装システム。用途—橋梁など鋼構造物の赤錆を黒錆に転換し鋼構造物の長寿命化を図る技術。しくみ—①汚れに対する浸透性及び溶解力が強く、脱脂洗浄に優れている「ノンクロール200」による洗浄後、②下地処理材「JM-S200」の特殊キレート剤の作用により、黒錆転換作用を助長・促進。③下塗り「エポガード200」で赤錆を黒錆に転換するもの。強靱な環境遮断塗膜を形成し、素地の動きにも充分に追随する可撓性を有するほか、密着性、耐薬品性、耐熱性などに優れ、長期防食に対応する。鉛、クロム、亜鉛などの有害金属は、不使用。写真は新幹線支保防錆時のエポガード塗布状況

NECCO、地方自治体など多岐にわたります。細測 気温5度以下、湿度85%以上、降雨・降雪時やそのおそれがある時、被塗面に湿気がある時は、施工性が優位性を発揮できません。細測 鋼材とコンクリートの接合界面は、ラップが必要ですが、また、基本的なことですが、主



最新の黒錆転換防食塗装システム (特許 第3659822号 商標登録 第4776495号) NETIS登録CB-080011-A 公共工事等における新技術活用システム

## エポガードシステム

エポガードシステムの特長

- 1 プラスト処理は不要 → 現場作業の軽減、騒音への配慮
- 2 3層ケレン程度で塗装可能 → ケレン費用の削減、工期短縮
- 3 再塗装のサイクルを延長(LCC) → 長寿命化、コストダウン
- 4 赤錆を黒錆で安定な黒錆、マグネット工法 → 施工性
- 5 強力コーナー、塗布時の高圧噴射による塗膜の密着性
- 6 再塗装時の工程を大幅削減し、最大で60%以上のコストカットを実現!

一般防食塗装とエポガードシステムの断面

再塗装時の工程を大幅削減し、最大で60%以上のコストカットを実現!